



## 加藤 誠之

農村地域の声をカタチにしていきます！

出雲県土整備事務所 農林工務部 農村整備課

H31年度採用

### 業務内容

#### 農村地域の声に耳を傾け、整備していく

農業農村整備事業に係る工事の発注・施工監督を行っています。ほ場整備、農道整備及び農地災害復旧といった業務に携わった経験があり、農村地域の声に耳を傾けながら、地域全体をより良く活性化させるため日々の業務に尽力しています。



### 入庁理由・きっかけ

#### 生まれ育った島根県に恩返しを

生まれ育ったこの自然豊かな島根県に貢献したいといった気持ちから、漠然と県職員を目指すようになりました。県職員について調べていくうちに、地元と合意形成を図り、安心安全な農村暮らしを提供することのできる農業土木の仕事に憧れ、NN職員になろうと決めました。

### NN職員のやりがい

#### やりがい豊富なNN職員

やりがいを五感を通じて感じることができる仕事だと思います。工事により完成がカタチとなって目に見え、地元から「営農がしやすくなったよ、ありがとう」と感謝の言葉をいただくと、非常に達成感と満足感があります。また、整備した農地で栽培した野菜やお米はとても美味しく感じますし、現場では農村風景の澄み切った空気の香りに触れることができます。

### 採用前のイメージ

採用前は公務員というお堅いイメージがありましたが、県職員同士仲が良く、上司・先輩とも同期とも結びつきが強いので、とても居心地の良い職場だと感じています。



### メッセージ

職業選択において、私は「どこで働きたいか」を一番に考えました。県職員は、概ね3年おきに異動がありますが、私にとってはそれも島根のいろんな場所で生活できる良いイベントです。